

いきいき 青少年の自主活動

青少年についての暗いニュースを耳にするたびに、青少年の健やかな成長ということが、いかにむずかしいものか、私たちは考えざるを得ません。

しかし、その一方、勤労や勉学に励むかたわら、余暇を活用したスポーツや文化、地域活動などに積極的に参加して、自ら心身を鍛え、健やかに成長する青少年に出会ったときは、何かすがすがしい気分がさせられます。

今月ここに紹介する『嵐合戦交歓会』と『白根青少年吹奏楽団野外演奏会』の二つのイベント(出来事)は、嵐合戦期間中に青少年自身が企画し、取り組んできたものです。このように自ら参加し、社会のさまざまな人々と接し、いろいろな体験をすることは、社会参加という面からも奨励されること

でありまた、彼らにとっても大きな意義があることといえます。

いろいろな施策で活動を応援

市でもこうした青少年の活動を進めるため、青年教育センターを拠点に、指導者の育成と確保をめざし、別表のようないろいろな事業を行ってきています。

しかし、なによりも大切なことは、青少年自身から、こうしたものにもっと積極的に参加する意欲をもってもらいたいことです。そして、多くの人々とのふれ合いを通じ、彼らの一人ひとりが社会の一構成員としての意識を持ち、さまざまな分野で、活気ある地域社会づくりにより一層、貢献してほしいものです。

若者よ集まれよう！ 青年教育センター事業の紹介

事業名	実施機関
青年学級	大勢庄新飯 鷹勢瀬田
市内青年学級	合同の学級 並習び習
市外青年学級	合同の学級 並習び習
青年講座	料華書七 宝 理道道焼
農業青年教室	
青年集団運営講座	
青少年の主張大会	
青年の祭典	
レクリエーションセミナー	
国内研修	
野外活動交歓のつどい	
農業青年国内留学生委託	
農業青年教育研修委託	
国・県主催事業に派遣	
青年海外派遣事業	



ヨロシク



中の口川堤防に全員集合

嵐で結ぶ友情の祭典

「友情の輪を広げよう大空へ」のシンボルテーマのもと、勤労青年たちによる嵐合戦交歓会が、六月五日・六日の両日開かれました。

主会場の青年教育センターには市内をはじめ長野県須坂市、それに県内六つの青年学級から百人の若者が参加。嵐を上げ大いに語り合っって友情を深めました。

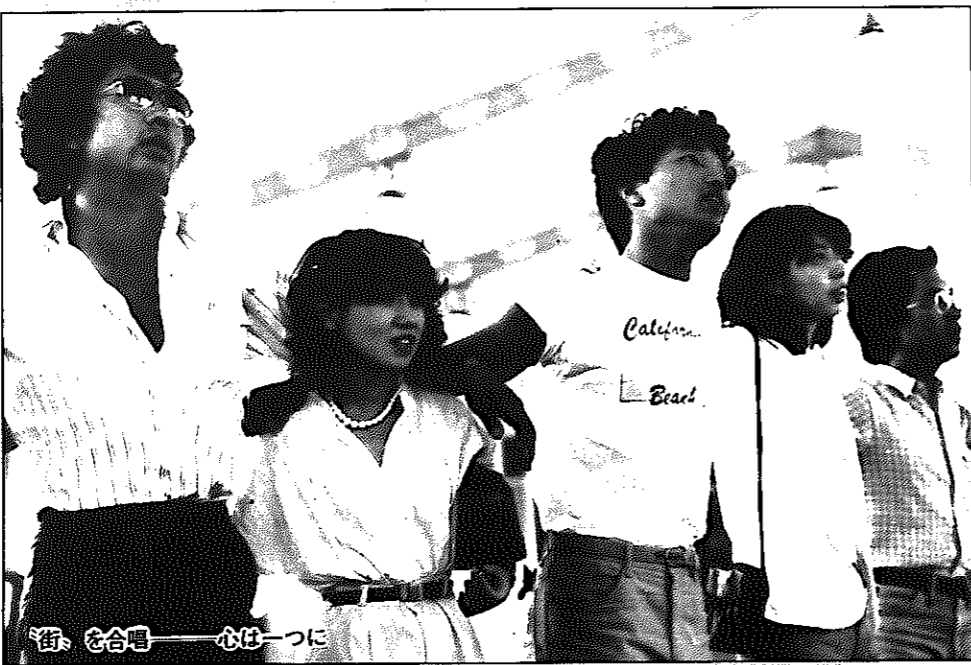
とくに「ふれ合いの広場」での自由討議では、それぞれの地域の活動の中で、喜びや悲しみに直接

接し、あるいは協力し合い、時には葛藤も繰り返し、学級の運営に取り組んでいるなどの事例も聞かれました。

このように、彼らがこれからも活動して行く過程には、いろいろな問題に出合うわけで、こうした交歓会に参加し新しい友を得て互いに悩みを打ち明け合った貴重な体験は、やがて地域の中核として成長してゆく彼らにとって、一つの糧となることを期待したいと思います。



立ち上がり成功



街を合言葉 心は一つに



私たち十日町の人



失速して墜落



「ほろかしいけど、恋愛について話し合いました」



これ、コシヒカリ弁当？



さようなら、また会う日を！